

86号の投稿テーマ
「あなたが温暖化を実感すること」

最近、オーストラリアへ旅行に行きました。とても暑く蒸していて、歩くだけで汗が出てきました。旅の途中ふと、もし今後温暖化が進み日本もオーストラリアのような常に暑い気候になったらどうしようと不安になりました。温暖化対策は必要です！小さなコトからコツコツ省エネしていきたいです。(?)

近所に春と秋の2回、ほんの少しずつ花を咲かせる桜があります。秋には木枯らしの吹く中、あるいは初冬のちらちらと雪が舞う中、数える程度の桜を咲かせます。ところが今年はまるで春のようにたくさんの花を咲かせていました。きっと暖かいせいだ、来春はちゃんと咲くだろうかとご近所で噂になりました。(yu-ka)



2009/11/26 撮影

今までの暖かさで春と勘違いした、草花を紹介します。バラが一輪雪にも負けず凛と咲き誇っています。そしてラベンダーは戸惑いながらもほころぶ瞬間を待っています。季節が入り乱れたわが家の庭の風景から温暖化のSOSを受け取りました。(太田)



2009/12/21 撮影

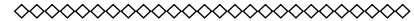
冬の寒さのバロメーターとして窓ガラスの結露があります。夜寝ているときに、ガラスの外枠まで結露し上からしずくが落ちる音が聞こえると、真冬になったと感じます。しかし、その音が聞こえる時期が、年々遅くなり短くなっていることに温暖化を感じます。(北風小僧)

今年は木枯らし吹く中コートの中を立って足早に帰路に着くということもなく、おだやかな気温のまま急に真冬になった感があります。11月下旬に虹を見たり、入道雲も変な時期に見ましたね。その時節には見るはずのないものを見るにつけ、温暖化は目に見えぬところで深刻な事態になっているのではと感じます。(黒崎)

投稿募集

87号テーマ

「最近読んだおすすめの環境本」



ぜひいろんな人に読んで欲しい、ためになる・わかりやすい・おすすめの環境本を教えてください。
みなさんからの投稿をお待ちしています！

投稿方法

- エピソード、氏名(ニックネーム可)を明記して、メール、FAX、ハガキにて MELON 情報センターへ。
- ケータイからの投稿はQRコードからご覧いただくと簡単です。
- 締め切り：2月12日(金)



©MIC

編集後記

■去年から、寒い冬は湯たんぽが欠かせないアイテムになりました。私物はプラスチック製ですが、いろいろなデザインの物が最近沢山あります。朝まで暖かいので、ぐっすり眠れます。使ったお湯は、洗いに使ってます！(三浦)

■毎年、冬になるたびに温暖化を感じます。前年比の積雪量、気温の上昇。毎年、前年度の冬と比較して、暖かいと感じた時、温暖化の影響かなと感じます。(小枝)
■新たな1年が始まり、『2009年度』はあと少し。春にお披露目できるよう2作目の環境紙芝居作成、がんばります。(鈴木)

MELON とは 財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク——通称『MELON』。1992年の地球サミットをきっかけに翌'93年に誕生しました。緑と水と食をとおして環境とくらしを考え、地域と地球環境に寄与しようとする多くの市民、学者、知識人、協同組合、企業、団体で作られた NGO (非政府組織) です。地域と地球環境を守るため1人ひとりの参加と協力をつなぎます。

発行元 財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)

Miyagi Environmental Life Out-reach Network

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 5F

★事務局 TEL 022-276-5118 FAX 022-219-5713

★情報センター TEL022-301-9146 FAX022-219-5710

★ストップ温暖化センターみやぎ TEL022-301-9145 FAX022-219-5710

E-mail melon@miyagi.jp URL http://www.melon.or.jp/melon/

※ MELON 情報紙は再生紙を使用しています。

